

一学期を振り返って

50回生の皆さん、高校生の自覚を持ち、学校生活を送っていますか。オリエンテーション期間や学年通信の第1号、昨日の学年集会と様々な場面で伝えましたが、今一度、確認します。立派な高校生になり、高校生の自覚を持って夏休みを過ごしてくれることを願っています。

昨日の学年集会で、ウェルビーイング（Well-being）の話をしました。ウェルビーイングとは、Well（よい）と Being（状態）が組み合わさった言葉で、心身ともに満たされた状態を表します。ずっと、この状態を保つためにも、今一度進路を真剣に考え、全力を尽くして、物事に取り組んでいってください。

大学見学（神戸学院大と兵庫大）

7月18日（火）酷暑の中、神戸学院大学ポートアイランドキャンパス（神戸市中央区）と兵庫大学（加古川市）へ行ってきました。各々の大学到着後、大学紹介とキャンパスツアーが行われました。また大学の学食体験等、大学生の雰囲気を感じることが出来ました。

ぜひ、今後の類型選択や進路選択の参考としてください。

福祉のこころ

6月23日（金）5限、「福祉のこころ」という多可高の特色ある授業において、福祉科のガイダンスの第三弾がありました。

まず、アイスブレイク Time として、動物ビンゴゲームをしました。9つのマスに好きな動物名を入れ、9名が好きな動物を答えるというゲーム形式で行いました。

次に、福祉ボランティア類型の生徒に身に付けさせたい力として、「コミュニケーション力・アセスメント力・課題解決能力・思いやりの心」があり、コミュニケーションの質が人生の質を左右することを学びました。

最後に、コミュニケーション能力の4つの基本としては、「聴く力・話す力・協力する力・寄り添う心」で、聴く力については、教員の失敗談からの話があり、本当に自分の話を相手に聴いてもらいたいなら、まずは相手の話をちゃんと聴くことが大切で、誰だって、自分の話も聴いてくれない人の話は聴きたくないということを学びました。

スタディサプリ

多可高は、スタディサプリというサービスを利用しています。予習から復習まで、授業動画が使い放題です。自分で学ぶという行為は、人生において、とても大切な習慣の一つです。ぜひ、この夏休みを使い、積極的な活用をしていってください。

※学年通信のタイトル「進取の精神（こころ）」の由来は、校歌の第1番からです。

進取（しんしゅ）とは、慣習などにとらわれず、進んで新しいことに取り組もうとすることという意味があります。

夏休み期間、ぜひ新しいことに挑戦してみてください。

今後の予定

- 7月23日（日）大暑（たいしょ）
- 24日（月）面談週間【～28日（金）】
- 31日（月）オープンハイスクール
- 8月 2日（水）夏期補習【～4日（金）】
- 8日（火）立秋（りっしゅう）
- 14日（月）学校閉庁日
- 23日（水）処暑（しよしょ）
- 9月 1日（金）始業式
- 4日（月）課題考査（1～3限）、通常授業（4限～）
- 5日（火）教育相談
- 8日（金）白露（はくろ）
- 19日（火）45分×6限・体育大会練習（7限）【～25日（月）】
- 23日（土）秋分（しゅうぶん）
- 25日（月）教育相談
- 27日（水）午前：授業（45分×4限）、午後：体育大会準備・練習
- 28日（木）体育大会予行
- 29日（金）体育大会

